

京都市美術館 アメニティ施設運営事業者募集に向けた公開資料

1 事業要件

(1)共通

- 美術館への来館者及び岡崎地域への来訪者の利便性・満足度を高め、岡崎地域内の文化施設等との連携を図ることで、地域全体に新たな賑わいを創出する。
- 京都の特性（文化、伝統産業、食材等）及び岡崎地域の特性(国内外から年間500万人以上が訪れる、国内随一の文化・交流ゾーン等)を踏まえて、利用者ニーズに対応した空間・サービスを提供する。
- 京都市美術館の新たな魅力の創出に寄与する、魅力に溢れる商品販売及びサービスの提供を行う。
- 京都市美術館との密な連携により、京都市美術館のブランド醸成に貢献する。
- 営業時間は、美術館休館日や夜間等についても可能な限り営業することが望ましい。

(2)カフェ

- 美術館の展覧会・イベント等と連動した運営を行う（コラボメニュー等）。
- 物販やテイクアウト商品の販売、構内地の活用等、柔軟な営業を行う。
- 展示作品に影響を及ぼさない商品を提供する（匂いの強い料理の提供は行わない等）。

(3)ミュージアムショップ

- 一部、京都市美術館側が制作するオリジナルグッズ等を販売する。
- 南北に縦長のスペースを生かした柔軟な営業を行う（複数業態による営業等）。

(4)レストラン

①付属棟の改修

- 施設運営事業者負担により、耐震改修工事を行う。
- 美術館創建当初（昭和8年）から存在し、価値の高い近代建築物であるため、外観は最大限保存するとともに、施設運営事業者負担により、必要な補修を行う。内装のうち、特徴的な意匠については可能な限り保存するとともに、施設運営事業者負担により、必要な補修を行う。

②事業内容

- 美術館の展覧会・イベント等と連動した運営を行う（コラボメニュー等）。
- 京都市美術館のMICE等のプログラムと連動したサービスを提供する（ケータリング等）
- 物販やテイクアウト商品の販売、構内地の活用等、柔軟な営業を行う。
- その他、美術館の魅力を高める機能を備える（アート作品の展示スペース等）。

2 敷地概要・配置図等

別紙2参照

3 面積

(1)カフェ

約 290 m²（厨房等バックヤードを含む）

(2)ミュージアムショップ

約 140 m² (在庫置き場等バックヤードを含む)

(3)レストラン (付属棟 (通称: 桜水館) 現況)

建築面積約 280 m² 延床面積約 760 m²

4 カフェ・ミュージアムショップの引き渡し時の状態 (基本事項)

	ショップ	カフェ(客席)	カフェ(厨房)	カフェ(厨房事務所)
天井	RC打ち放しにクリアラッカー仕上 設備用パネル(金属製)		ケイカル板NAD塗装仕上	石膏ボードt=9.5+岩綿吸音板t=12
床	ショップ・カフェ(客席):フローリングC 床点検口、床吹出金物あり		カフェ(厨房):ビニル床シート(ノンスリップ)仕上 カフェ(厨房事務所):ビニル床シート仕上 カフェ通路部:ビニル床シート仕上	
照明設備	有り(ベース照明, 非常用照明)			
電源	コンセント有り (10箇所程度設置予定)	コンセント有り (10箇所程度設置予定)	厨房機器用として 単相3線200/100V:15kVA 三相3線200V:29.3kVAまでの 電力を供給可	コンセント有り (3箇所程度設置予定)
空調設備	有り(床吹き出し式)	無し(別途事業者負担)		
換気設備	有り(床吹き出し式)	有り(床吹き出し式)	排気ファン、厨房導入部までの排気ダクト有り。厨房内ダクト、フードは別途事業者負担。	有り(天井扇)
給排水	必要な場合は施設運営事業者負担による別途工事		厨房導入部までの給排水管は有り。厨房器具、器具接続配管、グリストラップ、給湯設備一式は別途事業者負担。	
消火設備	スプリンクラー、消火器有り。レイアウト等により法令上追加が必要となった場合は、別途事業者負担。			
ガス	基本的に採用不可 (オール電化を基本想定しているため)			

5 使用期間

10年以内(1回まで更新可)

6 使用料

土地及び建物の時価、近傍類似地の固定資産評価額、取得価額、減価償却額、使用の態様、立地条件及び公募において店舗等使用者が提案した額を勘案し、今後、定める。

7 京都市美術館の開館時間・休館日

午前10時～午後6時

月曜日(祝日は開館)及び年末年始

※アメニティ施設独自の営業時間(夜間など)の設定及び休館日の営業も想定

8 交通

○地下鉄東西線「東山」駅下車徒歩10分

○市バス「岡崎公園 ロームシアター京都・みやこめっせ前」又は「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車

9 スケジュール

- 平成30年度前半 アメニティ施設公募 事前説明会～資格審査
 平成30年内 アメニティ施設公募 提案書受付～二次審査～使用者決定
 平成31年10月 美術館再整備工事竣工
 (レストラン改修工事及びカフェ・ミュージアムショップ内装工事着工)
 平成31年度中 リニューアルオープン(カフェ・ミュージアムショップも同時オープン)
 平成32年夏まで レストランオープン

10 再整備前の京都市美術館の集客実績及び展示室稼働日数

年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
総数 (人)	905,437	656,154	1,402,958	1,177,797
開館日数 (日)	316	315	318	313
主催展開催日数	172	112	66	59
共催展開催日数	188	206	398	260
貸館会場使用日数	279	289	301	294

※実際の公募時点では、一部内容を変更する場合があります。